

Ancora

design **Ronan Bouroullec**

アンコラ ロナン・ブルレック

インスピレーションはイタリアの伝統に根ざしており、ピエール・ルイジ・ネルヴィの建築技術と

アンジェロ・マンジャロッティの官能的なデザインが融合しています。スタイルは一目で分かるもので、

シンプルかつ彫刻的、そして明確にロナン・ブルレックらしいものになっています。

アンコラ (Ancora) は、「テーブルのプロジェクトで、正確にはコンクリート建築のプロジェクト」と、ロナン・ブルレックは語り、「デザインの精密度と、テーブルの



精密さで天板を支えることにより、繊細さの中にも力強さを引き出すことに専念しました」。

これは、ロナン・ブルレックと共に私たちマジスが常に挑んできたことであると同時に、両者の性格を合わせ持った挑戦となりました。

力強さと軽やかさ、彫刻的なボリュームとミニマルデザイン。

「アンコラは、生のコンクリートの官能性を探求し、最小限の素材とデザインの精度で強さを引き出します」。その構造の流れるような美学に内在する強さが爆発し、空間にパラディアン的*な視点を描き出し、シンプルな中にも大胆さを合わせて持っています。

アンコラは、長方形 (W220 x D90 cm) または円 (直径130 cm) の天板がコンクリート製ベースに乘ります。天板は、形によってコンクリート、ウッド、ガラスから選ぶことができ、その素材により屋内・外での使用が可能です。このほか、単一材料＝コンクリート製のサイドテーブルも2種類ご用意しています。

アンコラは余計な装飾を排し、現代的でありながらも洗練されたシンプルさと完璧さを持っています。その理由は、細部が古典的な基準の優雅なエレガンスを体現しているからです。適切なバランスのもと、時を超えた美しさを持っていると言えます。

*パラディアン的: イタリア ルネサンス期建築家アンドレア・パラディオの建築様式や作風にならった様式。ギリシャ建築のデザインが原型となった古代ローマの古典的な様式に立ち返った建築様式。

